



障害社 研修通信

★ヘルパー・スタッフの皆様へ★

春の陽気を少しずつ感じるようになってきましたが、朝晩はまだまだ寒いですね。寒暖差があると体調を崩しやすいため、充分お気を付けください。また、引き続き感染症対策の徹底をお願いいたします。

★対面研修時のお願い★

感染予防対策を徹底して行います。

- 研修当日の入室時に検温をいたします。
- 検温時に 37 度以上ある方は受講することができません。
- 普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- その他、詳しくは HP の「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

https://shogaisha.co.jp/staff_application/

★研修受講について★

- 毎年度、全体研修は 7 月末までの受講をお願いしています。
- 研修受講はヘルパー介助勤務時間外に受講をお願いしていますのでご注意ください。
- 1 年間（9 月～翌年 8 月）に受講できる回数は「全体研修」「自宅研修」「読書研修」すべてを合わせ 4 回までとさせていただきます。
- ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申し込む前に内容が分かる資料または、URL を添えて研修係にご連絡ください。

※Web 研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※

1. ヘルパー派遣の勤務外に受講ください。
2. 月の休日が 4 日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は、9 時～22 時の時間内をお願いいたします。

★3 月の研修案内★

内部研修：LGBT（及びセクシャルマイノリティ）に関する基礎知識講座

日時：2022 年 3 月 28 日（月） 14：00～16：00

講師：大野さん 北口さん「(株)障害社【LGBT】スタッフ対応マニュアル」作成メンバー

会場：株式会社 障害社会議室 Zoom を使用したオンライン研修

内容：LGBT（及びセクシャルマイノリティ）に関する基礎知識講座

利用者さんや同僚が LGBT だったら、どうしたらいいの？

★4月の研修案内★

外部研修：虐待防止研修動画講座（Web）

日時：2022年4月

講師：一般社団法人日本福祉事業者協会

会場：社外 Web

内容：令和3年度は「努力義務」とされていた「虐待防止対応」が令和4年4月からは義務化されます。虐待防止対応は、障がい者の尊厳と権利を守り、障がい者が自立及び社会参加を行うためにとっても重要なことです。しかし、法律施行後も障がい者虐待の事案は発生しており、「虐待をしてはいけません」と伝えるだけでは防げません。虐待の発生には様々な要因が絡み合っています。虐待を起こさないため、起こさせないために何が必要なのかを学んでいただける内容になっております。

◆お申し込みの際は下記の研修からご希望の研修をお知らせください。

1. 当社に特化した内容のみ：研修時間 90分（ヘルパースタッフ推奨）
2. 1.の研修に「グループホーム、知的 発達、精神、高齢」を含んだもの：研修時間 150分（事務局スタッフ推奨）

※1・2.ともに推奨となっておりますがどちらでも受講は可能です。

※4月から虐待防止対応が義務化されます。本年度研修済みの方でも年4回までは受講できますので是非お申込みください。

※受講方法など詳細はお申し込み後研修係よりご説明させていただきます。

★5月の研修案内★

内部研修：私たちの介助関係と SCM&SWM（タイトル版）

日時：2022年5月

講師：当社ユーザー・スタッフ、ヘルパー・スタッフ

会場：Zoom を使用したオンライン研修

内容：ユーザー・スタッフはどんなことを思いながら介助を依頼しているのでしょうか、ヘルパー・スタッフは何を思って介助をしているのでしょうか。当社の理念でもある「SCM」「SWM」を理解し実践することで、ユーザー・スタッフとヘルパー・スタッフがどのようにいい介助関係を築きながら日々生活し介助しているのかを知る内容になっております。後半には日ごろ聞きづらいことや、他の人はどうやっているのだろうか？など、日ごろの疑問を聞けるいい機会です！是非ご参加ください！

★通年の研修案内★

外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。研修レポートと領収証を郵送し、後日受講中の時給と受講費用を支給いたします。

- 東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/life/kyuu-adv/life01-1.htm>
- 公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>
- 横浜市防火防災協会 <https://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

課題図書

課題図書を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては2時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申し込み可能です。

- 事故る
- 弟の夫

サ責向け推奨図書

- もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- 賢者の書
- 組織開発

★研修報告★

研修名「保健衛生業向け腰痛予防対策 腰を痛めない働き方を知ろう」

日時：2022年2月

主催：厚生労働省

所感：具体的な予防策や作業の仕方、身体の負担の軽減方法等について学んだ。

ヘルパーとして、なるべく福祉機器を使用し、腰を傷めないようにしようと思った。

また、身体を動かすときは、パワーポジションを意識しながらの作業を心掛けようと思った。

単にストレッチ不足や体力不足だと決めつけず、客観的に原因を明確にし、環境面や作業面からアプローチすることが有効だと学んだ。

更に、ユーザー宅でのリスクアセスメントを調べ、改善案を提示できる体制を整えるのもいいのではないかと思った。

★社内 Web 研修受講の手順★

- ①上記日程から研修可能な日を確認してください。
- ②Web 研修担当へメールにて受講申し込みください。
申込期日は Web 研修開催日の 1 週間前とさせていただきます。
(例：9月16日(水)開催の研修の締め切りは9月9日(水)です。)

Web 研修担当：古林 furubayashi@shogaisha.co.jp

- ③Web 研修担当より Zoom の招待 URL をメールにて送付いたします。
- ④当日使用する資料、研修レポートは事前にメールもしくは郵送にて送付いたします。
- ⑤当日は資料等ご準備の上、研修開始時間前になりましたら URL をクリックして開始してください。
(初めて Zoom を使用される場合はインストールが始まりますので、5 分ほど前に URL をクリックしていただくと遅延することなくスタートできますのでご協力を宜しくお願い申し上げます。)
ご不明点や接続に関してご質問等がございましたら研修係までご連絡ください。

★Web 研修受講が難しい方（自宅研修受講の手順）★

- ①環境が整わず Zoom 研修受講が難しいヘルパー・スタッフはメールもしくはお電話で直接研修係へご連絡下さい。研修係から自宅研修資料と研修レポートを送付いたします。
(メールで資料等配布を希望される方はメールで研修係まで申し込みをしてください。)
- ②自宅で研修を受講していただきます。
- ③指定の研修レポート用紙に氏名、研修日、時間、学んだ内容と所感を記載してください。
- ④ユーザー宅の勤務記録票と一緒に提出していただきます。

★3 月以降の研修スケジュール★

全体研修

LGBT（及びセクシャルマイノリティ）に関する基礎知識講座	2022 年 3 月 28 日（月）14：00～16：00
私たちの介助関係と SCM&SWM（タイトル版）	5 月予定

外部研修（受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください）

虐待防止研修動画講座（Web）	2022 年 4 月
救命講習	日程は各自でご確認ください。

★研修申し込み・お問い合わせ★

株式会社障害社 研修係

町田本社 担当 瀧澤口ウ 電話：042-850-9141 mail：takizawalowe@shogaisha.co.jp

相模原 担当 江良 電話：042-851-4904 mail：era@shogaisha.co.jp

横浜 担当 古林 電話：045-482-4213 mail：furubayashi@shogaisha.co.jp

八王子 担当 吉沢 電話：042-634-9861 mail：yoshizawa@shogaisha.co.jp

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。
また、研修に関するお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願い致します。
どうぞ宜しくお願い致します。